

# 清水エスパルス(カーボンオフセットクラブ)

2007年12月にカーボンオフセットクラブ化を宣言。CO2排出権を購入すると共に積極的にCO2の排出削減に取り組むことで、ホームであるアウトソーシングスタジアム日本平での2008年から2012年までの試合をカーボンオフセットマッチとしました。

オフセットの分類	自己活動オフセット
オフセット対象	・スタジアムの電力消費による排出量 ・スタジアムに残されたゴミ処理等による排出量 ・シャトルバス運行等による排出量 ・エスパルス指定駐車場への自家用車等での来場による排出
実施期間	2008年～2012年
オフセット費用負担	株式会社 エスパルス
クレジットの種類	CER
プロジェクト名称	アラプセルインディアナヴァイ小水カプロジェクト(ブラジル)
クレジットの調達先	三井住友銀行
無効化	初年度(2008年度)分から2010年分について、日本政府償却口座へ移転し無効化を実施済み。



ブラジル、インテルナショナル下部チームとの  
サッカー&エコ交流

出典: エスパルスHP

<http://www.spulse.co.jp/eco/co/index/>

エスパルスのエコチャレンジは多岐にわたっています。まずは2007年から2008年にかけてスタジアム内に紙コップ回収カートを15基設置し、回収した紙コップをトイレトペーパーとしてリサイクル。更にゴミの分別や減量を図っています。またエコ生活を薦めるエコブックを制作。選手やスタッフによる啓蒙活動や、エコマッチやエコチャリティも実施しています。また排出権購入がきっかけでブラジルのセラソ社の協力を受け、2008年夏U-14チームのブラジルへのサッカー&エコ遠征が実現し、エスパルスとインテルナショナルとの環境共同宣言に発展することになりました。更に2009年度からは、スポンサーであるプーマとテイジンとのコラボによるエスパルスエコチャレンジ2009計画を開始。これはスタジアムや練習場から出るペットボトルを回収し、将来的にはユニホームを制作するというもの。またラジオ局K-MIXとペットボトルのキャップ回収に共同で取り組んだり、キャプテンの小野伸二選手が伊豆・三津シーパラダイスの環境活動を支援したりと、様々なエコ活動を展開しています。 <http://www.s-pulse.co.jp>

## 問い合わせ先

株式会社エスパルス  
広報室

担当: 杉田

TEL 054-336-0831